

# 【Webセミナー】公差設計「応用」

従来のFace to Faceのセミナー(2日間)と全く同様の内容を完全に、自席やご自宅等で受講できるようにしました。

## eラーニング(約2.5H)+Webセミナー(1day)

公差計算Excelソフト(教育版)付き

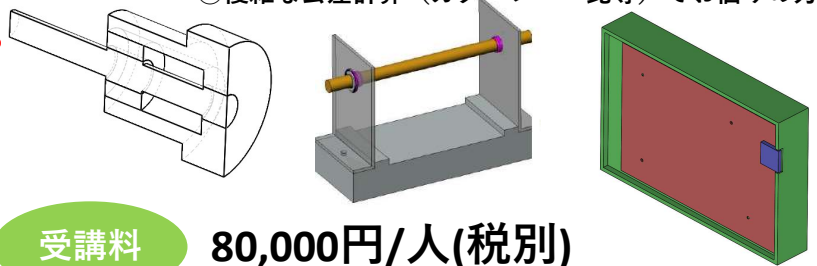
120社1500テーマ以上の実践指導会を通じて、公差設計の重要事項をテキストとして整理(特許登録済)しました。それを用いた本セミナーは公差設計の最上位の位置付けとなります。ガタ・レバー比を含む高度な公差計算方法の習得はもちろん、幾何公差の正しい公差計算方法を学習することで、幾何公差の真の価値の理解と活用促進が図れます。他にも多数の計算事例が有り、公差設計の悩みをすべて解決できるはずです。尚、Webセミナーを実現したことで、在宅および自席での学習環境が完成しました。

### 受講のメリット

- 公差設計・解析における高度な理解。実践的な事例で実習！！
- 複雑なメカニズムの公差設計。実践での活用範囲が広がる。

### 対象者

- ①日頃、公差計算を頻繁に実施しているが、更に技術を高めたい方
- ②複雑な公差計算(ガタ・レバー比等)でお悩みの方



定員

8名様(1開催当たり)

受講料

80,000円/人(税別)

eラーニング、テキスト代等全て込み

◆お申込方法：E-mailにてお申込みください。

## 【Webセミナー】公差設計「応用」 参加申込書

2022年3月29日(火)

受付窓口：株式会社アシストエンジニア TEL：03-6809-3735 E-mail：ae-tokyo@assist-now.com

| No. | Webセミナー日程               | eラーニング期間<br>※Webセミナー前1W |  |
|-----|-------------------------|-------------------------|--|
|     | 2022/3/29(火) 9:30~17:00 | 3/22(火)~3/28(月)         |  |

以下の情報をご記入ください。

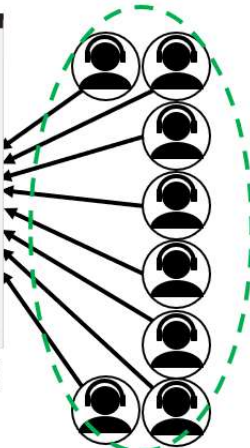
|       |      | 申込日  |        | 年 月 日 |   |
|-------|------|------|--------|-------|---|
| 受講者情報 | 会社名  | 部署名  | 役職名    |       |   |
|       | 会社住所 | 受講者名 | フリガナ   |       |   |
|       |      | 電話番号 | E-mail |       |   |
| 申込責任者 | 部署名  | 役職名  | 御氏名    | フリガナ  | 印 |
|       | 電話番号 |      | E-mail |       |   |

## Webセミナー(演習主体)実施方法



【使用システム：Microsoft Teams】

1回あたり8名まで  
(自席や自宅から受講可能)



### 実践的な演習の実施

演習時に、講師が受講者の解答を確認し、アドバイスをを行う、  
双方向のやり取りが可能

### 質疑応答

受講者様にヘッドセットをご用意頂き、音声による双方向の  
質疑応答が可能。

- ★講義資料を見ながら、実際のセミナーと同じ講義を、自席で受講できる。
- ★受講者からの質問も可能。
- ★グループ実習も可能  
(4名ごと、同じ部屋に集まれる場合のみ)

## 株式会社プラーナー 会長 栗山 弘様



1976年、セイコーエプソン入社。24年間、開発・設計部門でウォッチや映像機器などの世界初商品の開発に従事。同社在籍中およびそれ以降を含め約300件の特許を出願する。2001年にプラーナーを設立(社長)、2012年から会長。

高度ポリテクセンターや信州大学のほか、約120社の上場企業内で公差解析や設計教育で指導実績を持つ。企業にて約1500テーマの実務課題解決を支援し、当該企業からその成果事例も多数発表されている。信州大学工学部非常勤講師、および3次元設計能力検定協会理事なども務める。

## カリキュラム

| 時間     | 項目  | 備考                      |
|--------|---|-------------------------|
| 9:00   | Teams 接続開始  |                         |
| 9:30~  | セミナースタート<br>・講師あいさつ ・本日の予定<br>1. 講義と演習                              | 【指針ユニット事例】<br>計算結果確認(1) |
| ~10:10 | (1) ガタ・レバー比の影響  | 計算結果確認(2)               |
| 10:10~ | (2) ガタとレバー比を考慮した公差計算—平面方向—<br>・公差計算の基本的考え方 (YGK)<br>・幾何公差の公差計算      | 計算結果確認(3)               |
| ~11:00 | (3) レバー比の調整を考える<br>・設計目標を実現   | 計算結果確認(4)               |
| 11:10~ | (4) 最小ガタを考える<br>・トラック穴(長穴)の場合                                       | 計算結果確認(5)               |
| ~12:00 | (5) 形状が異なるモデルの公差計算  |                         |
|        | 昼食  |                         |
| 13:00~ | (6) ガタとレバー比を考慮した公差計算—断面方向—<br>・幾何公差の指定方法と公差計算                       | 【軸受け構造事例】<br>計算結果確認(6)  |
| ~14:00 |   |                         |
| 14:00~ | 2. 実践演習<br>(1) 現状図面の公差計算<br>・図面の確認(回路基板、コネクタ、ケース)<br>・ガタとレバー比の正しい計算 | 【コネクタ周辺事例】<br>計算結果確認(1) |
| ~15:30 | (2) 幾何公差に変更した場合<br>(3) 最小ガタを考える<br>・設計目標を実現                         | 計算結果確認(2)<br>計算結果確認(3)  |
| 15:40~ | Q&A   | セミナー終了                  |
| ~17:00 |   |                         |

### 準備物

ヘッドセットあるいはイヤホン及びマイク、√計算のできる電卓、  
筆記用具(鉛筆・消しゴム)

### ご受講について

- ・表面の申込書にてお申込を頂けましたら、E-mailで受講のご案内メールをお送り致します。
- ・御請求書は、ご受講確認後数日の間に発行させて頂きます。  
御請求書に記載の方法にて、受講料のお支払いをお願い致します。
- ・お申し込み後のキャンセルはお受けいたしかねます。  
代理の方にご出席くださいますよう、お願い致します。